

「出題の意図」

選抜区分	2024 年度 (選抜区分：一般選抜・前期) 経済学部 (科目名：英語)
出題の意図 (評価のポイント)	<p>1. 出題の背景・求める能力</p> <p>I</p> <p>人物を記憶する(思い出す)ということ、および、仕事を効率よく進めることにおいて、頭(脳)の使い方、情報のさばき方を説明した英文から出題した。設問の種類は、和文英訳、単語が入る順序を決める問題、文意を読み取る問題などで、総合的な英語力を問う出題である。</p> <p>II</p> <p>地球外生命体はどのような身体を持っている可能性があるのかを論じた英文から出題した。身体の部位を[]抜きにしており、何が該当するかを読み取って、英単語での解答を求める設問が主である。基本的な単語を正しく綴ることができるか、さらに、文章全体から身体のどの部位が該当するのかを読解する英語能力が、正解につながる。</p> <p>IIIとIV</p> <p>出題箇所各文のニュアンスや著者の主旨を理解して、英文で適切に表現できるかどうかを試す設問である。英語の5文型のSV、SVC、SVO、SVOO、SVOCが正しく設定されているかどうか、まずは大切である。</p> <p>2. 解説(解法)</p> <p>I</p> <p>問1：長いとはいえ比較級の文なので、省略されている単語は文中にあると予想すれば、正解につながる。</p> <p>問2：remind A of B という言い回しを身につけていることが大切。</p> <p>問3：後半は強調構文であることを見抜き、和訳にそのニュアンスを反映させることで点数につながる。</p> <p>問4：著者が physical appearance と personality を区別していることを読み取り、設問文の冒頭からの文意を理解すれば、正解できる。</p> <p>問5：but ~ instead に囲まれた文であることから、直前の文と逆の内容を説明していることを押さえた解答が求められる。</p> <p>問6：taxed を「課税される」と直訳すると意味が通じなくなることから、比喩的な表現であることに気づき、文意から判断して適切なものを見つけるとよい。</p> <p>問7：文中に Prioritizing と Chunking の説明があるので、それを日本語に訳することができれば、正解となる。</p> <p>問8：出題文の全体の文意が理解できることで、正解につながる。</p>

II

問 1: 無生物主語を適切に訳せることが大切。lets に対応した動詞が、overcome まで続いていることに注意。

問 2～問 8 (問 3 以外) : 文章を読むと、それぞれの [] 内に入る単語が何であるかのヒントがたくさん出てくるので、それぞれを読み取りたい。単数形と複数形を正しく使い分けている解答の方が、より高い得点とされる。

問 3 : both A and B の文型であることをまず押さえたい。そして、avoiding becoming と、ing がついた同型の単語が連続しているものの、内容から「他の生物の餌食になることを避ける」という意味であることを読み取ることが大切。

IIIとIV

日本語としては読みやすく平易であっても、英文に訳しにくい場合に、どのように対処するかが、点数を左右する。英文にする前に、出題文を英訳しやすい日本語に転換してみる、という解き方もある。

解答文の全体の構造が、英文として適切であるかどうか、まずは大切なポイントである。

3. 受験へのアドバイス

動詞に付随する前置詞をセットで憶えることで、語句整序の正解率が高まるとともに、将来英文を作る際にも、正しく書けるようになる。

[] 抜きの部分に英単語を入れるような設問では、その前後の単語の使い方に注目して、単数形と複数形のどちらが入るのかを気をつけると、より高い点数につながる。

和文英訳の学習では、添削指導を受けることで、よりミスのない英文を作る能力が身につくだろう。文法と単語の使い方の正しさが、点数を大きく左右する。

つづりが似た単語は混同しやすい (たとえば、mouth と mouse)。常にそのことに気をつけて、辞書を引いたら赤線を引き、新しい単語を引いたときには同じページ上ですでに赤線が引いてある他の単語も復習して、混同しないよう記憶を積み重ねることが、一つの効果的な学習方法であろう。